

第4期池田市地域福祉計画・第5次池田市地域福祉活動推進計画（素案）に対するご意見と

それに対する本市の考え方

1. 実施内容

趣旨

池田市では「第4期池田市地域福祉計画・第5次池田市地域福祉活動推進計画」の策定に向けて審議し、計画素案を取りまとめました。この計画の内容について広く市民の声を聴き、今後の地域福祉施策のさらなる充実を図るためのものとなるよう、市民の皆様に素案を公表し、次のとおりご意見を募集します。

提出期間

令和4年12月2日（金）～令和4年12月23日（金）（郵送の場合は必着）

提示資料

第4期池田市地域福祉計画・第5次池田市地域福祉活動推進計画（素案）

2. 意見提出状況とご意見に対する本市の考え方

意見提出状況

提出者数 1名
提出件数 1件

パブリックコメントに対する本市の考え方

※ご意見につきましては、趣旨を変えない範囲で文言を調整しています。

No.	ご意見の内容	市の考え方
1	第4期池田市地域福祉計画・第5次池田市福祉活動推進計画へのコメントとして、働く世代にも福祉の手を差しのべて欲しいと思います。福祉というと、子供や高齢者への支援策と考えられがちで、働いているものは、置き去りにされているのが、実情だと思います。 子供や高齢者への支援がいけないとは申しませんが、私たちにも目配りをして頂けないでしょうか。毎日働いていて、虚しいのです。 現役世代が集い、ブラッシュアップを図る場、楽しく話す場を設けて頂ければ、各人の生産性の向上も図れ、また勤務先や取引先とは関係ない人達と言葉を交わすことは刺激になり、勤労意欲の向上にも繋がるでしょう。 市民や市内で就労、就学される方々の交流が活発になることも期待でき、人口流出を減らすことにも貢献でき、治安の向上も期待できると考えられます。それらは短期的には、何らかの成果となって、目に見える数字には現れないでしょうが、魅力的な街として、現役世代の流入を促進したりして、税収の増加にも貢献できると思います。 我々働いている者達にも、行政の目を向けて頂き、ただ職場と家の往復、自宅内で誰とも口を利かず、働いていて1日を過ごす日々に手を差しのべて下さい。	「基本目標2 つながり支え合う地域づくり 取組1 身近な地域における福祉活動の活性化 取組詳細②全世代型の居場所・集いの場づくり」において、幅広い世代の住民の交流が促進されるよう、既存の居場所の対象拡大を図り、活動拠点の整備と利用規制の柔軟な運用に努めてまいります。また、「基本目標3 地域福祉を支える人づくり 取組3 地域福祉活動の担い手づくり 取組詳細②壮年期世代の参加促進」においても、壮年期世代の特徴を踏まえ、参加しやすさや取り組みやすさに配慮した地域活動を促進してまいります。

3. 問合せ

福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課 (TEL 072-754-6250)